

令和 7 年 1 1 月 1 1 日

嘉麻市長 赤間 幸弘 様

嘉麻市男女共同参画審議会
会 長 河 野 高 志

第 3 次嘉麻市男女共同参画社会基本計画及び第 2 次嘉麻市配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する基本計画の進捗管理に関する事項について（答申）

令和 7 年 7 月 8 日付けで当審議会に対し諮問のあった標記の件について、下記のとおり答申します。

記

嘉麻市における男女共同参画＝ジェンダー平等のまちづくりを目指すため、標記の両計画がスタートしてから 4 年目を迎え、いよいよ来年度は計画の最終年度となりました。計画の目標達成に向け、これまで多くの職員が真摯に取り組んでくださったことに対し、深く感謝申し上げます。

計画の実施項目は多岐にわたっていますが、とりわけ審議会における託児の実施や市の女性職員の活躍推進に向けた取組については計画の目標をほぼ達成しており、審議会としても評価しているところです。一方、目標を達成できていない事業については、目標を達成するための課題を整理し、目標達成に向けてさらに創意工夫するなど、引き続き両計画への積極的な取組を期待します。

さて、本年度も各課から提出された調査票をもとに慎重な審査と担当課へのヒアリングを行い、男女共同参画の視点からその適正性を検証し、評価を行いました。

審査の結果、個別の事業項目に関しては、別添調査票のとおり意見や指摘をさせていただいたところですが、両計画の最終段階を迎えるにあたり、計画目標を一步でも前進させるためにも、特に次の 2 点については、審議会として強く要望させていただきますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

- 1 社会教育事業や公民館事業において、既存の事業の実施を中心としつつも、固定的性別役割分担意識の解消や男性の家庭生活における自立支援に繋がるよう、男女共同参画の視点を持ったさらなる取組を検討してください。

（事業番号：男女計画 3、男女計画 3 5）

- 2 就学前の子どもたちが通う保育所（園）等において、公立・私立に関わらず職員が共通認識を持って教育や支援を行うことができるよう職員のスキルアップを図るための研修の機会の充実、子どもたちや家庭のニーズに応じた支援の実施について、積極的な取組を要望します。

（事業番号：男女計画 1 1、DV 防止計画 1 8）